

# Armadillo-9 ケースモデルガイド

AN010

Version 1.0.8  
2011/10/21

株式会社アットマークテクノ [<http://www.atmark-techno.com>]

Armadillo サイト [<http://armadillo.atmark-techno.com>]

---

# Armadillo-9 ケースモデルガイド

株式会社アットマークテクノ

060-0035 札幌市中央区北 5 条東 2 丁目 AFT ビル  
TEL 011-207-6550 FAX 011-207-6570

製作著作 © 2005-2011 株式会社アットマークテクノ

Version 1.0.8  
2011/10/21

---

# 目次

1. はじめに .....	6
1.1. 本書および関連ファイルのバージョンについて .....	6
1.2. 本マニュアルについて .....	6
2. 注意事項 .....	7
2.1. 安全に関する注意事項 .....	7
2.2. 取扱い上の注意事項 .....	8
2.3. ソフトウェア使用に関する注意事項 .....	8
2.4. 保証について .....	8
2.5. 輸出について .....	8
2.6. 商標について .....	9
3. 各部名称とはたらき .....	10
4. 起動までの手順 .....	12
4.1. ディスプレイと USB キーボードを接続して使用 .....	12
4.1.1. 準備するもの .....	12
4.1.2. セットアップ .....	12
4.1.3. 起動 .....	12
4.2. PC とシリアルケーブルで接続して使用 .....	13
4.2.1. 準備するもの .....	13
4.2.2. セットアップ .....	13
4.2.3. 起動 .....	13
5. 形状図 .....	15

## 目次

3.1. Armadillo-9 ケースモデル .....	10
4.1. 起動できるためのセットアップ .....	12
4.2. PC とシリアル通信のためのセットアップ .....	13
5.1. Armadillo-9 ケースモデル形状図 .....	15

## 表目次

4.1. シリアルコンソールソフト設定 .....	14
---------------------------	----

# 1. はじめに

---

## 1.1. 本書および関連ファイルのバージョンについて

本書を含めた関連マニュアル、ソースファイルやイメージファイルなどの関連ファイルは最新版を使用することをおすすめいたします。本書を読み進める前に、Armadillo サイト(<http://armadillo.atmark-techno.com>)から最新版の情報をご確認ください。

## 1.2. 本マニュアルについて

本マニュアルは、Armadillo-9 ケースモデル(AN010-Cxx)特有の仕様のうち、以下の点について記載されています。

- ・ 各部の名称と機能について
- ・ 起動までの手順

その他の詳しい仕様や使用方法に関しましては、「ソフトウェアマニュアル」および「ハードウェアマニュアル」を参照してください。

また、Armadillo サイト [<http://armadillo.atmark-techno.com/>]では、How to や FAQ をはじめ、Armadillo ユーザ用のメーリングリストなどを用意しておりますのでご活用ください。

## 2. 注意事項

### 2.1. 安全に関する注意事項

本製品を安全にご使用いただくために、特に以下の点にご注意ください。



- ・ ご使用の前に必ず製品マニュアルおよび関連資料をお読みにになり、使用上の注意を守って正しく安全にお使いください。
- ・ マニュアルに記載されていない操作・拡張などを行う場合は、弊社 Web サイトに掲載されている資料やその他技術情報を十分に理解した上で、お客様自身の責任で安全にお使いください。
- ・ 水・湿気・ほこり・油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因になる場合があります。
- ・ 本製品に搭載されている部品の一部は、発熱により高温になる場合があります。周囲温度や取扱いによってはやけどの原因となる恐れがあります。本体の電源が入っている間、または電源切断後本体の温度が下がるまでの間は、基板上の電子部品、及びその周辺部分には触れないでください。
- ・ 本製品を使用して、お客様の仕様による機器・システムを開発される場合は、製品マニュアルおよび関連資料、弊社 Web サイトで提供している技術情報のほか、関連するデバイスのデータシート等を熟読し、十分に理解した上で設計・開発を行ってください。また、信頼性および安全性を確保・維持するため、事前に十分な試験を実施してください。
- ・ 本製品は、機能・精度において極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途(医療機器、交通関連機器、燃焼制御、安全装置等)での使用を意図しておりません。これらの設備や機器またはシステム等に使用された場合において、人身事故、火災、損害等が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねます。
- ・ 本製品には、一般電子機器用(OA 機器・通信機器・計測機器・工作機械等)に製造された半導体部品を使用しています。外来ノイズやサージ等により誤作動や故障が発生する可能性があります。万一誤作動または故障などが発生した場合に備え、生命・身体・財産等が侵害されることのないよう、装置としての安全設計(リミットスイッチやヒューズ・ブレーカー等の保護回路の設置、装置の多重化等)に万全を期し、信頼性および安全性維持のための十分な措置を講じた上でお使いください。
- ・ 無線 LAN 機能を搭載した製品は、心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器、火災報知器や自動ドアなどの自動制御器、電子レンジ、高度な電子機器やテレビ・ラジオに近接する場所、移動体識別用の構

内無線局および特定小電力無線局の近くで使用しないでください。製品が発生する電波によりこれらの機器の誤作動を招く恐れがあります。

## 2.2. 取扱い上の注意事項

本製品に恒久的なダメージをあたえないよう、取扱い時には以下のような点にご注意ください。

- |        |  |
|--------|--|
| 本製品の改造 | 本製品について <b>改造</b> を行った場合は <b>保証対象外</b> となりますので十分ご注意ください。また、改造やコネクタ等の増設 <sup>[1]</sup> を行う場合は、作業前に必ず動作確認を行うようお願いいたします。  |
| 電源の投入  | 本製品や周辺回路に電源が入っている状態での汎用入出力コネクタの着脱は、絶対に行わないでください。   |
| 静電気    | 本製品には CMOS デバイスを使用していますので、ご使用になる時までは、帯電防止対策のされている、出荷時のパッケージ等にて保管してください。  |
| ラッチアップ | 電源および入出力からの過大なノイズやサージ、電源電圧の急激な変動等により、使用している CMOS デバイスがラッチアップを起こす可能性があります。いったんラッチアップ状態となると、電源を切断しないかぎりこの状態が維持されるため、デバイスの破損につながる可能性があります。ノイズの影響を受けやすい入出力ラインには、保護回路を入れることや、ノイズ源となる装置と共通の電源を使用しない等の対策をとることをお勧めします。 |
| 衝撃     | 落下や衝撃などの強い振動を与えないでください。  |

## 2.3. ソフトウェア使用に関する注意事項

- |                    |   |
|--------------------|---|
| 本製品に含まれるソフトウェアについて | 本製品に含まれるソフトウェア(付属のドキュメント等も含みます)は、現状有姿(AS IS)にて提供いたします。お客様ご自身の責任において、使用用途・目的の適合について、事前に十分な検討と試験を実施した上でお使いください。当社は、当該ソフトウェアが特定の目的に適合すること、ソフトウェアの信頼性および正確性、ソフトウェアを含む本製品の使用による結果について、お客様に対しなんら保証も行うものではありません。 |
|--------------------|---|

## 2.4. 保証について

本製品の本体基板は、製品に添付もしくは弊社 Web サイトに記載している「製品保証規定」に従い、ご購入から 1 年間の交換保証を行っています。添付品およびソフトウェアは保証対象外となりますのでご注意ください。

製品保証規定 <http://www.atmark-techno.com/support/warranty-policy>

## 2.5. 輸出について

本製品の開発・製造は、原則として日本国内での使用を想定して実施しています。本製品を輸出する際は、輸出者の責任において、輸出関連法令等を遵守し、必要な手続きを行ってください。海外の法令および規則への適合については当社はなんらの保証を行うものではありません。本製品および関連技術は、大量破壊兵器の開発目的、軍事利用その他軍用途の目的、その他国内外の法令および規則により製造・使用・販売・調達が禁止されている機器には使用することができません。

<sup>[1]</sup>コネクタを増設する際にはマスキングを行い、周囲の部品に半田くず、半田ボール等付着しないよう十分にご注意ください。



## 2.6. 商標について

- ・ Armadillo は株式会社アットマークテクノの登録商標です。その他の記載の商品名および会社名は、各社・各団体の商標または登録商標です。™、®マークは省略しています。
- ・ SD、SDHC、microSD、microSDHC、SDIO ロゴは SD-3C、LLC の商標です。



### 3. 各部名称とはたらき

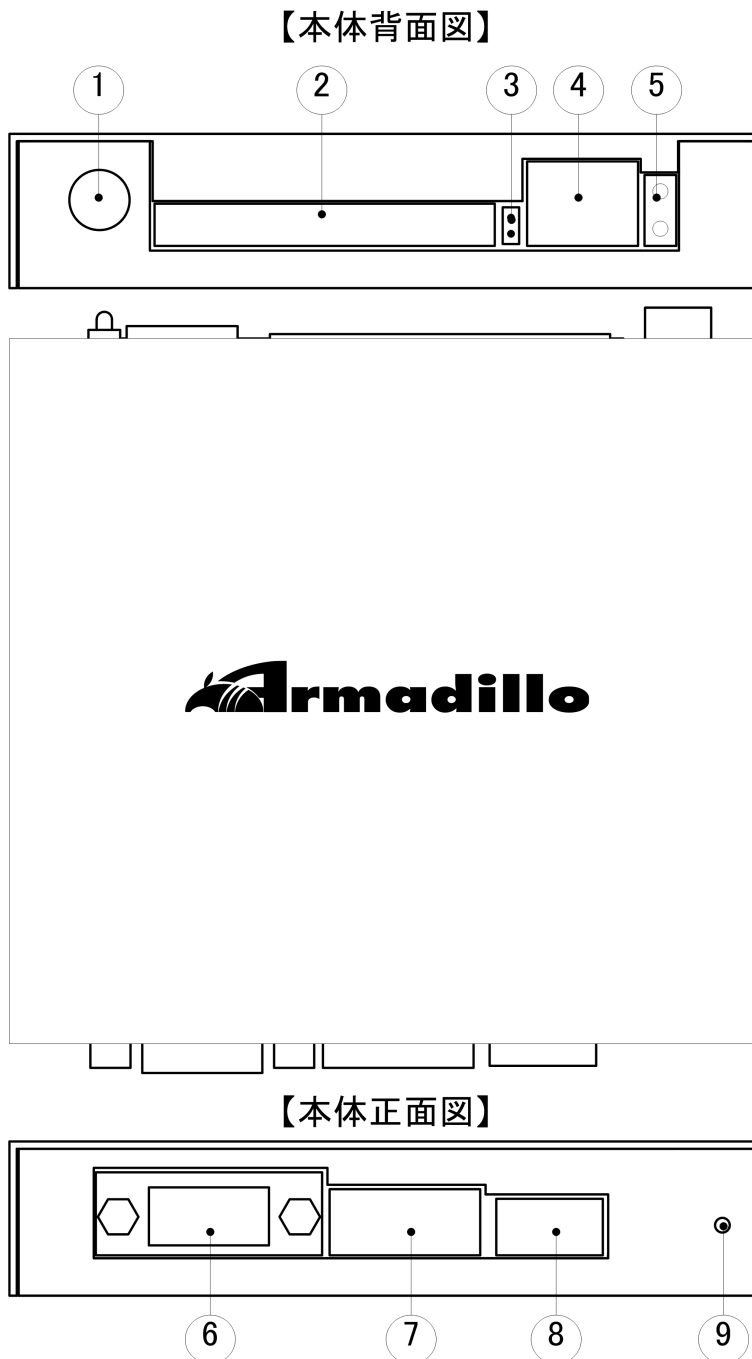


図 3.1 Armadillo-9 ケースモデル

①電源コネクタ

付属の AC アダプターを接続するためのコネクタです。Armadillo-9 には電源スイッチはなく、AC アダプターを抜き差しすることで電源を ON/OFF します。

- 
- ②コンパクトフラッシュスロット 付属の AC アダプターを接続するためのコネクタです。Armadillo-9 には電源スイッチはなく、AC アダプターを抜き差しすることで電源を ON/OFF します。
- ③起動モードジャンパピン 起動モードを変更するためのジャンパピンです。付属のジャンパソケットでショートさせるとブートルoaderのコマンドモードで起動することができます。起動モードの詳細は付属 CD-ROM 内のソフトウェアマニュアル「ジャンパピンの設定」項を参照してください。当ピンは JP2 に相当します。また JP1 はケース内にあり、オープン状態となっています。
- ④LAN コネクタ EtherNet のコネクタです。LAN ケーブルを接続します。
- ⑤アクセスランプ/リンクランプ EtherNet の状態をあらわす LED です。緑色の LED がリンク状態をあらわし、赤色の LED がアクセス状態をあらわします。
- ⑥VGA コネクタ ディスプレイを接続するためのコネクタです。
- ⑦シリアルコネクタ シリアル入出力を行うためのコネクタです。付属のシリアル変換ケーブルを接続することで、市販のシリアルケーブルが利用できます。
- ⑧USB ポート USB2.0 のポートです。USB キーボードなどの各種 USB 機器を接続します。
- ⑨電源 LED 窓 この窓から電源状態をあらわす LED が確認できます。

## 4. 起動までの手順

---

Armadillo-9 の使用方法には、USB キーボードとディスプレイを接続して Armadillo-9 単体で使用する方法和、シリアルケーブルを PC に接続して、PC から操作する方法があります。

ここではそれぞれの方法で使用するための準備から起動までを説明します。

### 4.1. ディスプレイと USB キーボードを接続して使用

#### 4.1.1. 準備するもの

ディスプレイ VGA 入力端子を持つ汎用的なディスプレイです。

USB キーボード USB ポートと接続するタイプのキーボードです。

#### 4.1.2. セットアップ

下の図を参照して、ディスプレイ、USB キーボードを Armadillo-9 に接続してください。

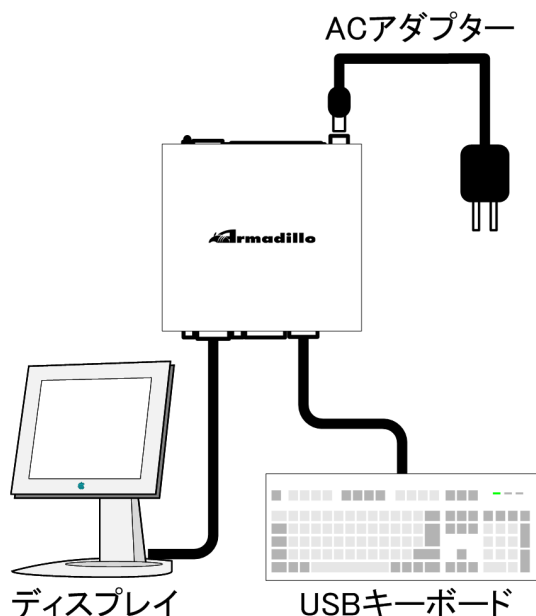


図 4.1 起動できるためのセットアップ

#### 4.1.3. 起動

付属の AC アダプターを接続すると、Armadillo-9 が起動します。

ディスプレイ上に画面が表示された後、しばらくするとログインプロンプトが表示されます。

ユーザ名、パスワードを共に「root」と入力してログインしてください。



まれに USB キーボードの認識に失敗する場合があります。USB ソケットを抜き差ししてみてください。また、USB キーボードの個別の特性によっては、使用できない可能性もありますのでご了承ください。

DHCP サーバからの応答を待つため、ログインプロンプトが表示されるまでに時間がかかります。この問題は DHCP サーバの存在するネットワークに接続するか、固定の IP を割り当てることで解消されます。

## 4.2. PC とシリアルケーブルで接続して使用

### 4.2.1. 準備するもの

作業用 PC	Linux もしくは Windows が動作し、1 ポート以上のシリアルインターフェースを持つ PC です。
シリアルコンソールソフト	minicom や Tera Term などのシリアルコンソールソフトです。(Linux 用のソフトは付属 CD の「tools」ディレクトリにあります。)

### 4.2.2. セットアップ

下の図を参照して、付属のシリアル変換ケーブルとシリアルクロスケーブルで作業用 PC と Armadillo-9 を接続してください。

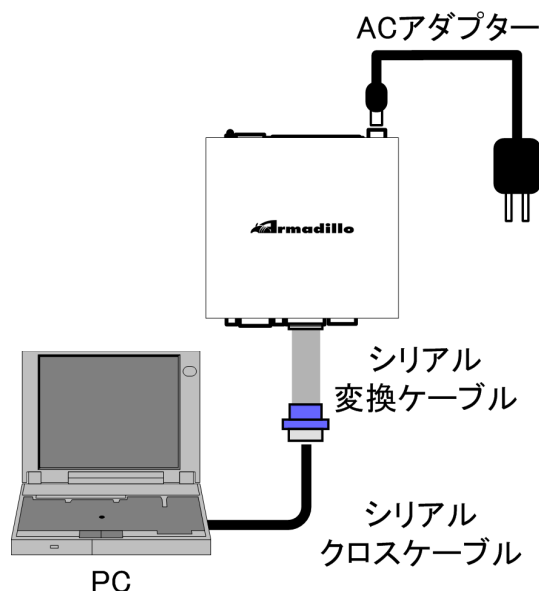


図 4.2 PC とシリアル通信のためのセットアップ

### 4.2.3. 起動

作業用 PC でシリアルコンソールソフトを起動し、以下の表に合わせて通信設定を行ってください。

表 4.1 シリアルコンソールソフト設定

項目	設定
転送レート	115,200bps
データ長	8bit
ストップビット	1bit
パリティ	なし
フロー制御	なし

付属の AC アダプターを接続すると、Armadillo-9 が起動します。

ターミナルソフト上に起動ログが表示された後、しばらくするとログインプロンプトが表示されます。

ユーザ名、パスワードを共に「root」と入力してログインしてください。



DHCP サーバからの応答を待つため、ログインプロンプトが表示されるまでに時間がかかります。この問題は DHCP サーバの存在するネットワークに接続するか、固定の IP を割り当てることで解消されます。

# 5. 形状図

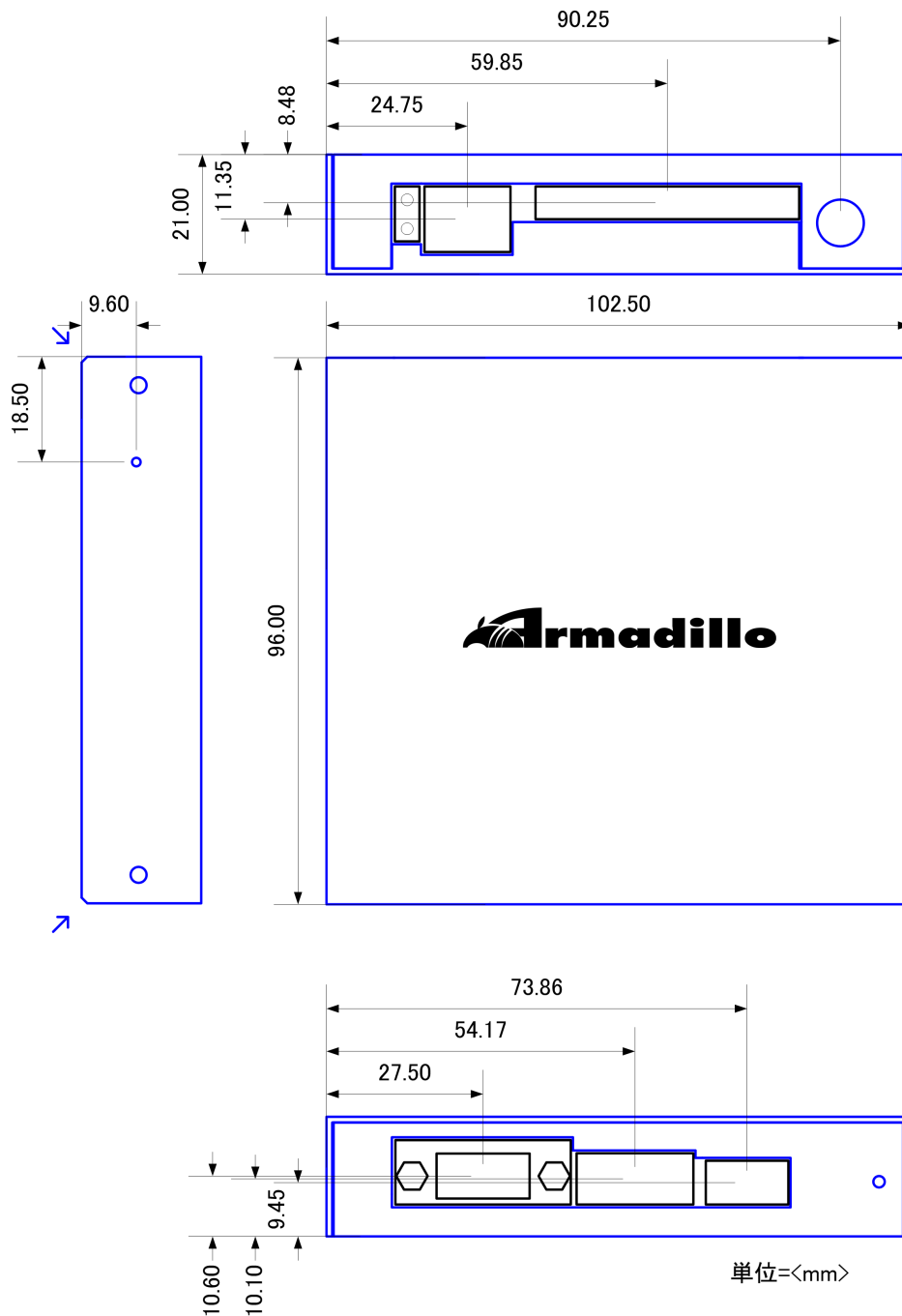


図 5.1 Armadillo-9 ケースモデル形状図

## 改訂履歴

バージョン	年月日	改訂内容
1.00	2005.3.10	・ 初版発行初版発行
1.01	2005.6.24	・ 形状図を追加
1.0.2	2007.7.20	・ ページヘッダ、ページフッタを追加
1.0.3	2008.9.26	・ タイトルを英語表記からカタカナ表記に
1.0.4	2009.3.19	・ 誤記、表記ゆれ修正
1.0.5	2009.7.17	・ 本文のレイアウト統一
1.0.6	2009.9.10	・ 表のレイアウト統一
1.0.7	2011.03.25	・ 「2. 注意事項」を追記 ・ 会社住所変更
1.0.8	2011.10.21	・ Web サイトの名所を変更



Armadillo-9 ケースモデルガイド  
Version 1.0.8  
2011/10/21

---

株式会社アットマークテクノ

060-0035 札幌市中央区北 5 条東 2 丁目 AFT ビル TEL 011-207-6550 FAX 011-207-6570

---